

社団法人全国野球振興会 (日本プロ野球OBクラブ)

平成21年度事業計画・	
収支予算について	2
アマチュア野球選手・	
指導者向け講習会について	4
事務局より	F







かおりばいせん



2008 モンドセレクション

●ご注文・ お電話 0120-30-5050

●受付時間【平日】9時~20時 【土日祝】9時~17時30分

通信販売限定

2009年 日本プロ野球OBクラブは15周年を迎えます

本年4月3日、当会は「日本プロ野球〇Bクラブ」として発足して15周年を迎えます。これもひとえに当会の活動にご理解と ご支援を下さる皆さまのお陰と心よりお礼申し上げます。世界的不況の中、各事業に参加された皆さんの笑顔にふれ、驚き を生み、実りある時間を共有できる野球。 OBクラブは、野球で世界を元気にしよう! と野球のもつ力を信じ今後も活動して まいります。2009年、15周年を迎えるOBクラブに変わらぬご声援をよろしくお願いいたします。

OB CLUR

平成21年度 事業計画

1.野球に関する指導者の養成

●全国アマチュア野球指導者講習会の開催(収入:6.500 千円、支出:7,550千円、収益:▲1,050千円)

全日本アマチュア野球連盟に指導者登録されたプロ野球 出身者を派遣し、全国8ブロックにおいて実技講習を行

実施会場:全国9会場 実施回数:9回

受講対象:アマチュア野球指導者 受講者数:1会場あたり約100名 派潰講師:1会場あたり4名

②野球指導者養成・認定制度整備事業の実施(収入:1,000 千円、支出:1,500千円、収益:▲500千円)

プロ野球OBが有する高度な技術や考え方を、アマチュ アの選手・指導者に伝授する際に求められる指導者とし ての「知識・能力の習得」および「理論・表現の統一」 をはかるための制度を整備する。

(1)指導者養成制度および、認定制度の整備に取組む

(2)セミナーの開催 実施同数:8回(全国)

受講対象:プロ野球出身者(当会OB会員) 受講者数:1回あたり約50名(のべ約400名)

派遣講師:1回あたり2名

2.野球に関する技術指導

● こどもの日全国少年野球教室の開催(収入:18,020千 円、支出:16,970千円、収益:1,050千円)

5月5日のこどもの日にプロ野球出身者を指導者として47 都道府県48会場に約370人を派遣し、約1万3,000人のこど もたちを指導。将来を担うこどもたちに野球の魅力や楽 しさを伝えるとともに、心のふれあいができる場を提供 することにより、底辺拡大、スポーツの普及・振興及び 青少年の健全育成に寄与することを目的とする。

開催日:2009年5月5日(火・祝)

会場:47都道府県48会場(東京都のみ2会場)

参加者数:約13,000人 派遣講師数:約370人

2アマチュア野球選手・指導者強化育成事業(収入: 2,080 千円、支出:2,080千円、収益:0千円)

文部科学省の委託事業として全国8会場にて、財団法人 日本中学校体育連盟加盟の軟式野球部を対象に、当会会 員による「実技指導 | を実施する。アマチュア選手のさ らなる技術の向上には、高い専門性を持った指導者が指 導に当たることが望まれる。そこで、トップレベルの技 術と経験を有するプロ野球OBが、一定レベル以上の技 術を備えたアマチュア選手とその指導者に対し、高度な 技術を還元することで、アマチュア野球の技術力向上を 促進する。

※収入2,080千円は文部科学省からの委託費 開催日:2008年4月~2009年3月

2009年度 年間活動予定

第1回理事会、第1回総会

「OBNEWS」Vol.41 発行(3月31日)

2月 第1回常務理事会

2

会場:全国8会場

❸各種少年野球教室の開催 (収入:9,370千円、支出 7.333千円、収益: 2.036千円) 行政、団体、企業等からの依頼により、各種野球教室や

7.その他目的達成のために必要な事業

千円、収益:1,170千円)

行政、団体、企業等からの依頼により、講演会の講師と てプロ野球出身者(OB会員)を派遣。

主催:行政、団体、企業等

指導者講習会、審判講習会等の講師としてOB会員を派遣。 (1) 一般野球教室(委託元:行政、団体、企業等) (2) トップアスリート派遣指導事業 (委嘱元: 財団法人日 本体育協会)

●東京ベースボールスクール(収入:2,212千円、支出: 1,211千円、収益:1,001千円)

高校進学後も真剣に野球に取り組もうと考えている中学 校3年生を対象とした、プロ野球OBによる3~4ヶ月間の 集中型技術指導スクールへの運営協力および講師派遣。 開催日:2009年11月~2010年1月

会場:神宮室内練習場 派遣講師数:10名 受講者数:41名

3.プロ・アマ交流に資する各種行事の開催

●全国アマチュア野球指導者講習会(収入:6,500千円、 支出:7.550千円、収益:▲1.050千円) ※ 1 - ●参昭

4.全日本野球会議その他野球に関する団体 との連携協力

(収入:2,180千円、支出:2,480千円、差額:▲300千円) 全日本野球会議内の指導者講習会等の講師としてOB会

●野球指導者講習会(BCC)

主催:全日本野球会議 実施同数:2回 派遣講師:1会場あたり10名

5.日本高等学校野球連盟関連事業の開催

(収入:5178千円、支出:5178千円、収益:0円) 各都道府県高等学校野球連盟が主催する現役高校野球部 目に対する技術指導へのOB会員派遣

●元プロ野球選手技術指導講習会

主催: 各都道府県高等学校野球連盟 実施同数:8回

派遣講師:1 会場あたり10名

6. 会報その他出版物の発行

●会報誌『OB NEWS』の発行(支出:3032千円) ※管理費の通信費と印刷費として計上

❷ホームページの管理・運営(支出:507千円) ※管理費の広告宣伝費として計上

●講演会への講師派遣(収入:9,690千円、支出:8,519

内容: 講師により異なる 派遣人数:17名

②肖像権使用事業の運営(収入:12,075千円、支出:525 千円、収益:11,550千円)

テレビゲームソフト、メモラビリア、雑誌、新聞広告等 への当会および当会OB会員の肖像権を貸与。

❸野球振興普及事業(収入:10,659千円、支出:13,902 千円、収益:▲3.243千円)

各種社会福祉施設等の訪問や各種学校からの依頼による 准路指導学習への講師派帯(夢・未来応援プロジェクト ブルペン) および各アマチュア野球連盟等の視察や協替・ 後援等を行う。また、賛助会員、関係者、野球ファンに 対して交流の機会を提供し、野球の普及振興に努める。

4プロ野球マスターズリーグへの運営協力(収入:0円、 支出:0円、収益:0円)

プロ野球マスターズリーグの監督・コーチ・選手・スタッ フ等として、プロ野球出身者(当会OB会員)を派遣し、 運営に協力する。

⑤スポーツフェアへの運営協力(収入:79.640千円、支出: 49,372千円、収益:30,268千円)

財団法人自治総合センターからの依頼により、プロ野球 出身者(当会OB会員)および事務局職員を派遣し、運営 に協力する。

主催: 財団法人自治総合センター、各地方自治体

協力: 社団法人全国野球振興会、日本プロ野球名球会 内容:「指導者クリニック」「少年少女野球教室」「ドリー

実施会場:全国14会場 実施同数:14回

派遣人数:1会場あたり16名

⑥広告宣伝(収入:17,850千円、支出:250千円、収益: 17.600千円)

当会活動への支援企業(オフィシャルスポンサー)からの **在間協替全**

・株式会社オニザキコーポレーション…5.250.000円 ・大和ハウス工業株式会社…10,500,000円

砂物品販売(収入:1,139千円、支出:0千円、収益:1,139

公認グラブおよびオリジナルグッズの販売ほか

每調查研究(収入:0円、支出:500千円、収益:▲500千円) 社団法人日本野球機構、日本プロ野球選手会と共同で キャリアサポートマガジン「NEW BALL2010」を発行 する。また、早稲田大学人間科学部eスクールの特別選 抜入試制度の導入等のサポートを展開する。

9第3回全国草野球トーナメント(収入:126.050千円、 支出:116.050千円、収益:10.000千円)

株式会社マルハンの特別協賛のもと、全国の軟式野球愛 好家(社会人)を対象に、草野球の全国大会を開催する。 47都道府県において県大会を実施、全国8地区にて地区 代表を決定し、8チームによる全国大会を開催。

■ ご見学が可能です ■ 賛助会員様が対象です

日本プロ野球OBクラブチャリティーゴルフ大会

平成21年度 収支予算書総括表 平成21年1月1日~平成21年12月31日まで

項目	A =1	45 A EI	特別:	会計
4 日	合 計	一般会計	収益事業会計	周年事業会計
1. 基本財産運用収入	46,000	46,000		
基本財産利息	46,000	46,000		
2. 会費収入	17,600,000	17,600,000		
OB 会員会費	11,000,000	11,000,000		
賛助会員会費	6,600,000	6,600,000		
3. 事業収入	33,537,856	33,537,856		
こどもの日全国少年野球教室	13,020,000	13,020,000		
全国アマチュア野球指導者講習会	4,500,000	4,500,000		
全日本野球会議	2,180,000	2,180,000		
アマチュア野球選手・指導者強化育成事業	0	0		
日本高等学校野球連盟関連事業	3,178,656	3,178,656		
青少年健全育成事業	0	0		
野球振興普及事業	10,659,200	10,659,200		
野球指導者養成・認定事業	0	0		
調査研究事業	0	0		
周年事業	0			
4. 収益事業収入	268,929,802		268,929,802	
各種少年野球教室	9,370,000		9,370,000	
講演会	9,690,000		9,690,000	
OB オールスターゲーム	10,903,300		10,903,300	
肖像権使用事業	12,075,000		12,075,000	
物品販売	1,139,000		1,139,000	
スポーツフェア	79,640,302		79,640,302	
広告宣伝	17,850,000		17,850,000	
マスターズリーグ	0		0	
全国草野球トーナメント	126,050,000		126,050,000	
東京ベースボールスクール	2,212,200		2,212,200	
5. 寄付金収入	0	0		
6. 補助金	12,080,000	12,080,000		
文部科学省	2,080,000	2,080,000		
日本野球機構	10,000,000	10,000,000		
7. 雑収入	1,000,000	1,000,000		
当期収入合計 (A)	333,193,658	64,263,856	268,929,802	
前期繰越収支差額	6,533,813	▲ 77,098,327	83,632,140	
収入合計 (B)	339,727,471	▲ 12,834,471	352,561,942	







項目	승 計	一般会計	特別包	<u>₽#</u>
** **			収益事業会計	周年事業会計
1. 事業費	50,161,491	50,161,491		
こどもの日全国少年野球教室	16,970,000	16,970,000		
全国アマチュア野球指導者講習会	7,550,000	7,550,000		
全日本野球会議	2,480,000	2,480,000		
アマチュア野球選手・指導者強化育成事業	2,080,000	2,080,000		
日本高等学校野球連盟関連事業	5,178,656	5,178,656		
青少年健全育成事業	0	0		
野球振興普及事業	13,902,835	13,902,835		
野球指導者養成・認定事業	1,500,000	1,500,000		
調査研究事業	500,000	500,000		
周年事業	0			
2. 収益事業費	193,078,329		193,078,329	
各種少年野球教室	7,333,100		7,333,100	
講演会	8,519,475		8,519,475	
OB オールスターゲーム	9,816,800		9,816,800	
肖像権使用事業	525,000		525,000	
物品販売	0		0	
スポーツフェア	49,372,854		49,372,854	
広告宣伝	250,000		250,000	
マスターズリーグ	0		0	
全国草野球トーナメント	116,050,000		116,050,000	
東京ベースボールスクール	1,211,100		1,211,100	
3. 管理費	83,355,149	83,355,149		
人件費	43,151,996	43,151,996		
会議費	1,589,000	1,589,000		
接待交際費	900,000	900,000		
宿泊交通費・役員等日当	11,152,357	11,152,357		
保険料	786,880	786,880		
通信費	3,521,000	3,521,000		
租税公課	1,700,000	1,700,000		
アルバイト賃金	360,000	360,000		
印刷製本費	5,679,940	5,679,940		
家賃共益費	7,495,488	7,495,488		
消耗品費	1,098,160	1,098,160		
水道光熱費	624,000	624,000		
報酬手当	2,028,000	2,028,000		
賃借料	979,728	979,728		
諸会費	235,500	235,500		
支払手数料	899,500	899,500		
新聞図書費	168,000	168,000		
広告宣伝費	925,600	925,600		
雑費	60,000	60,000		
4. 法人税等	5,000,000		5,000,000	
5. 予備費	1,598,689	1,598,689		
当期支出合計 (C)	333,193,658	135,115,329	198,078,329	
当期収支差額 (A) - (C)	0	▲ 70.851.473	70.851.473	
次期繰越収支差額 (B) - (C)	6,533,813		154.483.613	

紀三井寺運動公園野球場

明石海浜公園臨時野球場 - 西

隠岐の島町総合運動公園野球場

守口市立大久保小学校

美作市営美作野球場

米子市民球場

隠岐郡隠岐の鳥町

都消府県

鳥根県

和歌川県 和歌川市

大阪府 守口市

兵庫県 明石市

鳥取県 米子市

岡山県 美作市

広島県 府中市

2009年5月5日(火・祝) 「第15回 CALPIS こどもの日全国少年野球教室」 開催地一覧

全国47都道府県48会場でOBと子どもたちが野球に向き合います! スタンド等での見学が可能ですのでお気軽にご来場ください。

都道府県		開催 地
北海道	河西郡更別村	更別村運動広場
青森県	上北郡おいらせ町	下田公園野球場
岩手県	釜石市	平田公園野球場
秋田県	仙北市	仙北市落合野球場
宮城県	栗原市	築館総合運動公園野球場
山形県	鶴岡市	鶴岡ドリームスタジアム(小真木原野球場)
福島県	須賀川市	ブルースタジアム
茨城県	常陸大宮市	大宮運動公園市民球場
栃木県	芳賀郡茂木町	益子町北公園野球場
群馬県	前橋市	富士見村総合グラウンド
埼玉県	加須市	加須市民運動公園野球場
東京都	[東部]豊島区	豊島区総合体育場野球場
米示即	[西部]東久留米市	柳泉園グランドパーク
千葉県	柏市	塚崎運動場・野球場
神奈川県	平塚市	平塚球場
山梨県	山梨市	山梨市小原スポーツ広場
長野県	茅野市	茅野市運動公園野球場
新潟県	新潟市	新潟市黒崎地区野球場
静岡県	浜松市	浜北球場 (明神池運動公園)
愛知県	名古屋市	瑞穂公園野球場
岐阜県	土岐市	土岐市総合公園野球場
三重県	亀山市	亀山市西野公園野球場
富山県	射水市	歌の森運動公園野球場
石川県	珠洲市	珠洲市営野球場
福井県	敦賀市	敦賀市総合運動公園野球場
滋賀県	栗東市	栗東市民グラウンド(栗東市スポーツ施設)
京都府	宇治市	山城総合運動公園(太陽ヶ丘第3、4球場)
奈良県	天理市	長柄運動公園

113 1 -115	
萩市	萩ウェルネスパーク(萩スタジアム)
仲多度郡まんのう町	サン・スポーツランド仲南
徳島市	オロナミン C 球場(県立鳴門球場)
香美市	土佐山田スタジアム
越智郡上島町	いきなスポレク公園野球場
福岡市	福岡市立和白中学校
唐津市	唐津市野球場
東彼杵郡波佐見町	波佐見町鴻ノ巣運動公園
熊本市	浜線健康パーク(田迎公園運動施設)
豊後高田市	豊後高田市真玉市民グラウンド
えびの市	王子原野球場
鹿児島市	県立鴨池球場
宮古島市	宮古島市民球場
	仲多度郡まんのう町 徳島市 香美市 越智郡上島町 福岡市 唐津市 東彼杵郡波佐見町 熊本市 豊後高田市 えびの市 鹿児島市

※空欄は現在調整中です。天候等により開催地が変更になる場合がございます。

詳細は当会ホームページおよび新聞各紙等にて発表予定です。

※参加児童の公募は行っておりません。

平成21年度スポーツフェア ドリームベースボール

20周年を迎えるドリームベースボールの開催地が決定しました!往年の選手たちの真剣勝負をどうぞご観戦ください。

アム
. 7
球場
<u> </u>
場

開催地		開催日	会 場 名	
都道府県	市町村	用 惟 口	云 物 石	
京都府	京都市	9月21日(月)~22日(火)	西京極球場	
山形県	尾花沢市	10月3日(土)~4日(日)	尾花沢市総合球場	
佐賀県	伊万里市	10月11日(日)~12日(月)	国見台野球場	
青森県	むつ市	10月17日(土)~18日(日)	むつ運動公園野球場	
広島県	尾道市	11月7日(土)~8日(日)	しまなみ球場	
兵庫県	明石市	11月14日(土)~15日(日)	明石公園第一野球場	
和歌山県	上富田町	11月28日(土)~29日(日)	上富田スポーツセンター野球場	

3

- ※観戦をご希望の方は、各開催地にお問い合わせください。開催地および近隣の都道府県にお住まいの賛助・O B 会員の皆さまには、事前にご案内いたします。
- ※事業計画では実施会場が14会場となっていますが、15会場での開催に変更になりました。

i回CALPISこどもの日全国少年野球教室(5月5日) ール(5月~11月) 「OBNEWS」Vol.42 発行(6月30日) 6月 33回 マルハンドリームカップ全国草野球トーナメント(6月~12月)

日本プロ野球 〇 B クラブ 発足15周年(4月3日)

トップアスリート派遣指導事業(4月~12月)

替助会員特典 東京ドーム巨人戦チケットの販売スタート

都道府県代表幹事会 12月 第2回総会 「OBNEWS」Vol.44 発行(12月21日発行予定)

「OBNEWS」Vol.43 発行(9月30日)

■ご参加が可能です(要申込)

常務理事会

当会はアマチュア野球との関わりに重きを置き、様々な活動をしてまいりました。 15周年の節目の年となり、アマチュアとプロとの関係をさらに深く、手と手を取り 合って野球界の発展につなげていけるよう今後も振興普及に努めてまいります。

高校球児・指導者とプロとをつなぐ唯一の講習会である「元プロ野球選手技術 指導講習会」は9会場にて開催し、38名のプロ野球OBが現役高校生と触れ合いま した。また、1994年にプロ・アマ合同で結成された「全日本野球会議」主催の野



松本匡史講師 (元巨人) · 全日本野球会議·野球

球指導者講習会は1月17日に幕張メッセにて開催され

今回は今年10年目を迎えた「全国アマチュア野球 指導者講習会」、中学生への指導に的を絞った「アマ チュア野球選手・指導者強化育成事業」について各 コーナーにてご報告させていただきます。

中学校野球とプロ野球の懸け橋として 「アマチュア野球選手・指導者強化育成事業」

文部科学省から事業委託を受け3年目の実施となった今年、新たに財団法人日本中学校体育連 盟 軟式野球競技部にご協力をいただき、受講者を中学生、そして中学校教諭に限定し開催しました。 中学生の受講者の皆さんには、この講習会をきっかけに教わったことをその場限りのものに するのではなく、持ち帰り、自分で考え習得することを学び、その姿勢を今後の学校生活、野 球生活につなげていき野球をさらに好きになってもらえればと思います。

また、中学校の先生方からは、「直接プロ野球選手に教わり生徒が夢を持ってくれることに意 味がある」、「プロの方の指導法を知り、自分の指導法が間違っていなかったと自信を持てた」、「熱 意と信念を持って指導することの大切さを思い出させてもらった」、そして「プロの方に近くで 教えていただける機会はなかった」というご意見ご感想をいただきました。

多くの先生方からプロからの指導機会の稀さを聞き、この事業が中学校野球とプロ野球の懸 け橋となることを期待しています。中学校野球のさらなる発展とレベルアップ、そして本事業 の趣旨である「プロスポーツとアマチュアスポーツの連携・協力」、「アマチュアの競技力の向上」、 「プロ野球の社会貢献への取組の促進」を目指し今後も続けて開催していきたいと思います。

(担当:事業部 曽根)





関こ〇 われB

第10回 全国アマチュア野球指導者講習会

10年目の講習会となった今年、全国9か所、約600名の指導 者の方が受講されました。

毎年実施しているアンケートより、受講者の方々は直近でプロ 野球の監督・コーチを経験した講師、そして少年野球・アマチュ アでの指導経験の有無を重視していることが分かりました。

プロ・アマの指導者がそれぞれの理念を共有する機会でもある この講習会は、青少年健全育成にも繋がり、野球界の更なる良質 な指導を生みだしています。

で回答いただきました皆さまので意見をご紹介いたします。

- 悩んでいることへの答えがあった。
- ・次の練習時に話したいことがあった。
- ・受講者も実際に体を動かし体験したかった。
- ・自分の考えと違う話だったのでまた聞きたい。
- ・けがをしない練習方法やメンタル面の指導が参考になった。
- ・新しい理論を学びたい。
- ・初めて聞いた話が多くためになった。
- ・指導する際の心構えを教わった。
- ・実践を取り入れて飽きさせない形で行ってくれた。

牛島和彦講師(元中日)・東海地区投手担当



平成20年度「第2回総会」・「感謝の集い」開催報告

平成20年度第2回総会を開催し、下記のとおり議決されました のでお知らせいたします。詳細につきましては、本誌P2~3をご 参照下さい。

また、総会後に平成20年度感謝の集いも開催され、佐々木信也 (専務理事)が司会を務め、水島新司先生、講談師の田辺一凜さん が登壇し盛り上がりを見せました。

- ◎ 日時:平成20年12月10日(水)
- ◎ 会場:グランドプリンスホテル 高輪(東京都港区高輪3-13-1)
- ◎ 出席社員:936名
- ◎ 議決事項:
- ·第1号議案/平成21年度事業計画 および収支予算について全会一致 で了承







杯の挨拶をする大沢理事長

「10.19 川崎球場」が披

大いに盛り上がった



職員によるブログが新たにスタートしました! 会報誌とはまた違う各事業のさらに詳しい内容や、事業担当の想い、 そして事務局での身近な話題もどんどんアップしていきますので是非ご欄ください。 皆さまからのコメント、お待ちしております! [ブログ] obclub-blog.com/

2009年 1月~3月活動報告

■ 各種講演会・野球教室

	日 程	名 称	会 場	講師
	8日(木)	東京ベースボールスクール打ち合わせ	事務所(東京都千代田区)	松岡 弘、駒田徳広
	9日・16日(金)	東京ベースボールスクール	神宮室内練習場(東京都新宿区)	松岡 弘、駒田徳広、坂元美子
1月	22日(木)	トップアスリート派遣指導事業	高輪台小学校(東京都港区)	屋鋪 要
	23日(金)	東京ベースボールスクール	神宮室内練習場(東京都新宿区)	松岡 弘、駒田徳広
	26日(月)	トップアスリート派遣指導事業	落合第一小学校(東京都新宿区)	松永浩美
2月	28日(土)	第6回芝山町少年少女スポーツ教室	芝山公園野球場(千葉県芝山町)	内藤尚行
3月	19日(木)	アルヴェ講演会	秋田拠点センターアルヴェ(秋田県秋田市)	内藤尚行

■ その他の活動

	日 程	名 称	会 場	講師
1月	24日(土)	関西独立リーグ 大阪ゴールドビリケーンズ激励会	堂島ホテル(大阪府大阪市)	岡本伊三美、一枝修平
2月	20日(金)	関西独立リーグ 紀州レンジャーズ「設立記念・常勝決起パーティー」	和歌山マリーナシティーロイヤルパインズホテル(和歌山県和歌山市)	岡本伊三美
3月	2日(月)	九州総合スポーツカレッジ 卒業式	九州総合スポーツカレッジ(大分県宇佐市)	西田孝之

■ 各種会議

	日 程	名 称	会 場	出 席 者
	12日(木)	推進部会	事務所	岡本伊三美、江藤省三、辻 恭彦、斎田忠利、島田雄二、小川 亨、井坂 興、堀場秀孝、島田源太郎 松岡 弘
2月	25日(水)	平成20年度会計および業務監査	事務所	道法孝典、夏目 進、吉田正史、佐々木信也、川瀬一雄、玉村祐士
	27日(金)	第1回 常務理事会	都市センターホテル(東京都千代田区)	大沢啓二、竹中萬治郎、森 徹、佐々木信也、清覚秀雄、岡本伊三美
3月	4日(水)	第1回 理事会	都市センターホテル(東京都千代田区)	大沢啓二、竹中萬治郎、森 徹、清覚秀雄、岡本伊三美、金丸美智夫、黒江透修、高津義信、鶴岡秀樹村上雅則、山本一義、道法孝典、夏目 進、吉田正史
	10日(火)	第1回 総会	全国町村会館(東京都千代田区)	大沢啓二、竹中萬治郎、森 徹、佐々木信也、清覚秀雄、岡本伊三美、池田哲雄、黒江透修、高津義信村上雅則、夏目 進、道法孝典、吉田正史 ほかOB会員
	17日(火)	第1回 底辺拡大委員会	事務所	森 徹、村上雅則、緋本祥男、河村保彦、江本晃一
	23日(月)	第1回近畿ブロック会議	ホテル一栄(大阪府大阪市)	近畿ブロック長・岡本伊三美ほか

「日本プロ野球OBクラブ 東京ベースボールスクール」 第一期生卒業

11月から3ヵ月間にわたり、中学3年 生限定で高校野球に対応できる野球 技術を元プロ野球選手の指導から習 得することを目的とした野球教室

「日本プロ野球OBクラブ 東京ベー

新入会員一覧



がんばれ東京ベースボールスクール第一期生

スボールスクール」が無事終了し、第一期生が卒業しました。 卒業生のみなさん、同じ夢を持ち3ヵ月間ともに練習した仲間たちを 大切に、お互いを刺激し合い、夢を実現させて下さい! 彼らの活躍を心から期待しています。

第3回 マルハンドリームカップ全国草野球

トーナメント 開催決定!

3回目となる夢の草野球全国大会 「マルハンドリームカップ全国草 野球トーナメント」の開催が決定 しました。

詳細は決まり次第、大会公式ホー ムページにてお伝えいたします。



東京ドームで胴上げする第2回王者

www.dreamcup.jp

2008年10月以降

訃報 慎んでお悔やみ申し上げます 2008年10月					
氏 名	代表出身球団	逝去日	享年	生 年	
大島 武	阪神タイガース	2008年10月26日	85歳	1922年	
谷下 和人	広島東洋カープ	2008年11月	40歳	1968年	
鬼頭 政一	近鉄パールズ	2008年11月4日	88歳	1920年	
皆川 敏彦	東映フライヤーズ	2008年12月25日	66歳	1942年	
倉橋 孝治	高橋ユニオンズ	2009年1月4日	72歳	1936年	
今泉 幸雄	高橋ユニオンズ	2009年1月26日	71歳	1938年	
山内 一弘	毎日オリオンズ	2009年2月2日	76歳	1932年	
児玉 弘義	近鉄バファローズ	2009年2月5日	66歳	1942年	
岡村 孝雄	阪急ブレーブス	2009年2月8日	89歳	1919年	

谷澤 健一 中日ドラゴンズ 外野手 紀藤 真琴 広島東洋カーブ 投手 岡田 彰布 阪神タイガース 内野手 山田 武史 東京読売巨人軍 投手 佐々岡 真司 広島東洋カープ 投手 三井 真一 セントラル野球連盟 公式記録員 本間 哲郎 横浜大洋ホエールズ 投手 松本 卓也 福岡ダイエーホークス 投手 片瀬 清利 広島東洋カープ 投手 堀江 賢治 横浜ベイスターズ 内野手

発行・編集人



社団法人全国野球振興会 (日本プロ野球OB クラブ)

2009年1月以降入会

URL: www.obclub.or.jp

E-mail: info@obclub.or.jp blog: obclub-blog.com/

編集協力:株式会社ナノ・アソシエーション 発行日:2009年3月